

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	953 生涯学習推進啓発事業	会計	01	一般会計
基本	33 だれもが生きがいを持てる機会をつくる	款	10	教育費
策		項	05	社会教育費
策	3 地域学習活動の推進	目	01	社会教育総務費
		細目	102	生涯学習推進事業
	細々目	01		生涯学習推進啓発事業
基本計画該当頁		132		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 450400	評価者氏名	前田 明伸	連絡先 22 - 9679 (内線) 3830
	名称 教育委員会 生涯学習課			

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
学習意欲を持つ市民全体 (対象件数)	市民の学習意欲に応えることで自己実現が図れる。学習機会が増え、参加者が増加する。また、大学の機関と連携することによって、少ない経費で学習の機会提供を図る。
根拠法令・要綱等 開始年度 平成 年度 終了年度 平成 年度	関連事業
本年度事業内容 市民大学講座の開催 演題 ・日本の家アメリカの家 ・男女協働参画について - 名張市の条例作り - ・溜池の話 - 昔と今 - ・生きる力をどう捉えるか - 皇學館大学社会福祉学部の試み - ・アートを社会に開き、社会をアートに開く ・交通のバリアフリー化と福祉交通の重要性	状況変化等 講演会や学習会等は、教育委員会や関係団体がそれぞれ独自で実施をしているが、類似事業の統合や、魅力ある講師、講演内容向上の取り組みをしている。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
大学講座の開催回数	回	目標 6 実績 6	目標 6 実績 6	6	6
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
市民大学講座の受講者数	自己の教養を高めるための意識としての参加者数を意欲と捉える。	人	目標 250 実績 250	目標 255 実績 68	260	270
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	生涯学習の一環として大学等と連携し市民の学習意欲に応える講演等の開催を市と民間等と協力して実施していく必要がある。
有効性	2	生涯学習の講座等に多くの参加者が集うことが成果を図る目安となる。しかし、平成18年度は当初の目標を下回る結果となった。その理由として、市民への講座等の周知が不十分であったことや、講座の内容や会場の持ち方について市と大学との連携が取れていなかったことである。
達成度	4	9月から11月までの3ヶ月という短い期間で、6回という多い開催数でしたが予定通り開催されました。
効率性	4	教育機関(大学)の全面協力により質の高い内容を安価な費用で実現されている。削減の余地はない。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
C	変更	教育機関(大学)との開催が文化の関係で企画振興になっていた。今年から市教育機関が前端的に協力をする。また、市民大学講座の担当は本庁で行い、実施に当たっては各地区担当持ち回りで行う。このことから、全体的な持ち方となる。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額															
委託	事業内容	講演委託料		803	講演委託料		522	講演委託料		668	講演委託料		893	講演委託料		893	講演委託料		893
		印刷製本費		104	印刷製本費		99	印刷製本費		125									
		会場借上料		93	会場借上料		0	会場借上料		90									
		その他		139	その他		97	その他		179									
進捗率 (%)		事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)		
		1,139		718	1,062		1,287	1,287		1,287		1,287		1,287		1,287		1,287	
事業投入人員		人件費(B)	0.3 人	2,304															
フルコスト (A) + (B)		3,443			3,022			3,366			3,591			3,591			3,591		

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	1,139	718	1,062	1,287	1,287	1,287
Aの財源内訳						
国庫支出金						
県支出金						
地方債						
受益者負担						
その他						
一般財源	1,139	718	1,062	1,287	1,287	1,287
計	1,139	718	1,062	1,287	1,287	1,287
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率		伊賀分室の生涯学習推進啓発事業分の225千円が講演委託料に加算し、伊賀市一本となります。			
	地方債の区分と充当率等					